

リレーインタビュー

大口町で活躍する社長さんをリレー形式でご紹介いただき、住民有志のおおぐち宣伝部が、大口町にある企業の素晴らしさと、社長さんの人柄をご紹介します企画です。



座右の銘は「趣味は創意工夫すること」

丹羽オート

代表取締役 丹羽力也さん

Profile

昭和53年生まれ

趣味 研究し、考えてものづくりをするのが好き。趣味が高じてキッチンカーを作成し、メニューの開発もおこなっています。大口町のにぎわい横丁にも出店しています。

創業 昭和50年4月

設立 昭和61年10月

所在地 大口町大屋敷一丁目50番地

従業員数 12名

どんな仕事をしている会社ですか？

各種新車・中古車・セニアカー等販売、車検整備、定期点検、钣金塗装、ナビ・ドラレコ・ETC取付、自動車保険などのカーTOTALサービス。どんなメーカーの車でも取り扱える地域に根差した車屋さんを目指しています。



大切にしていること

従業員に常々いっているのは、「お金のためだけに仕事をしてはいけない」ということです。

自分が持っている知識や経験を人に提供する仕事をしたい。お客様が求めていることを正しく知り、その方にとっての最高のサービスを提供し、満足していただくことが、会社の信頼を作り、持続につながると考えます。

これは、自分が20代の時に父がいていた言葉ですが、当時、他社の自動車整備工場で働いていた自分には理解できませんでした。しかし、経験を重ねていくうちに、お金のためだけにする仕事の先には何もないと気づいたタイミングがあり、そこから何がこの言葉の本質なのかと考えるようになりました。今では、「自分の持つ知識や経験を活かしてお客様の困りごとを解決することこそが仕事」なのだということにたどり着きました。父の想いと答え合わせはしていませんが、利益重視型の仕事にならないように心がけています。

社長ヒストリー

小さい頃から父親が働く姿を見て育ち、中学校の時には自動車関係の仕事を目指すことを決めていました。自動車関係の学校を出て、民間企業で働き、その中で、整備部門を立ち上げた経験が、激務ではありましたが、今の会社経営に役立っています。

30歳の時に、子どもができたのがきっかけで、会社を継ぐことを決め、今に至っています。

社長からメッセージ

「あいさつ」は基本。誰にでもできることができなければ、仕事ができるはずはありません。第一印象で7割が決まるといわれています。自分自身も積極的にあいさつするように心がけ、社員や職場体験にきた中学生にもあいさつの大切さを伝えています。また、自分の特性を理解し、足りていないことを知ること、己を知れば足りない部分を人に頼むことができるし、補い合うことができます。「あいさつ・自己分析」が、職場の信頼関係を作ると考えています。

車を好きになってほしい

子どもたちに車の魅力を伝えていき、車好きな子どもを増やすことが自分のミッションと考えています。昨年は従業員とその家族を招待し、サーキット場でカーレースをしたり、青山フェスタで自動車整備士体験を実施しました。